



ぽっかぽか

11月は半そでで過ごせる日もあるほど暖かい日もありましたが、朝晩はぐんと冷え込むようになりようやく冬らしい季節になってきましたね。早いもので今年も残すところあと1ヵ月となりました。今月は2週間後に控えた子ども会のことについてお伝えします。

今年の演目は「ブレーメンの音楽隊」です。

子どもたちに子ども会でやってみるのはどう?と聞いてみると、昨年度のきりん組がやっていたことを覚えている子もいて“いいね!やってみたい!”と声があがりました。そこでペープサートを使って話の内容をみんなに紹介してから役決めを行いました。

役決めではまずはじめに一人一人の希望を聞いて、各役の希望人数を提示しました。第一希望の段階では0人の役もあるなど人数に偏りがあったので、「これで劇ができるかな?」とみんなに問いかけてみました。すると子どもたちから「〇〇役が少ないから移動してもいいよ」と変更してくれる子が何人もいました。昨年は人数の兼ね合いなどを大人が決めていましたが、今年はお集まりの時間を使って自分たちで人数の偏りを考え移動するなど子どもたちの成長を感じています。また変わってくれた友達に対して「ありがとう!」という言葉が子どもから自然とでてきて、とてもあったかい気持ちになりました(*^^*)

たのしんでもらえる こどもかいにしよう! /

今回、子ども会をするなかで「相手に楽しんでもらう」、「役の心情を知って、劇で表現することを楽しむ」という2つのねらいをたてました。昨年同様自分たちが楽しむことはもちろんですが、少しレベルアップをして見られる意識を持てるようになってほしいというふうに考えています。見に来てくれる人たちに楽しんでもらうためには何ができるか?話し合いをしました。話し合いではピシッと立つ、大きな声でセリフを言う(さけぶのは×)、僕たちがふざけて笑わないなどの意見が出ました。また自分の役になりきるために、セリフからその役がどんな気持ちなのか?と考える機会を設けました。やってみると悲しい気持ち、びっくりしてる、仲間が増えて嬉しい気持ちなど、様々な意見が出ました。話の内容が理解できているからこそその気付きですね。話し合ったことを実践!チャレンジしてみるとその後の練習では声の大きさや表情などより気持ちが込められているように感じました!!

本番は緊張もあると思いますが見に来てくれるおうちの方たちに楽しんでもらえるよう、みんなで力を合わせて頑張りたいと思います!